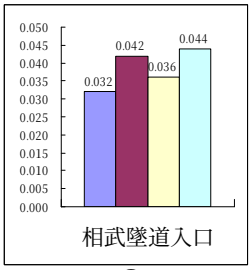
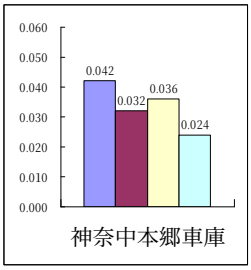
18年6月期のNO_2定点測定結果まとまる

連協環境部では各団体参加のもと、毎年6月と12月の2回、栄区内の定められた場所　47箇所に二酸化窒素の濃度を測定するカプセルを設置して、所謂、定期定点観測を　おこなっています。

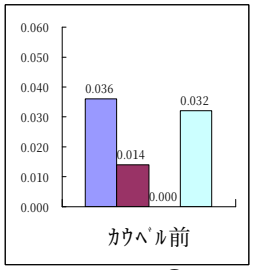
今回は曇り微風の中での測定でした。一部に測定ミスと思える結果がありましたが
全体に濃度は低くきれいな空気でした。
鎌倉今泉の焼却場操業停止が、その一因かも知れません。
以下に主な測定点の過去4回の測定値とグラフをしめします。
単位はPPM　現在の環境基準は0．06PPM以下です。



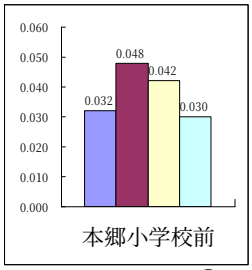
①



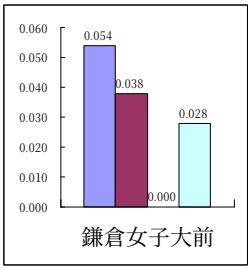
②



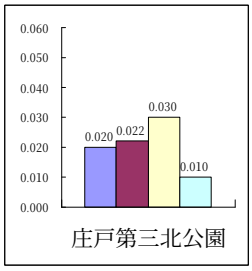
③



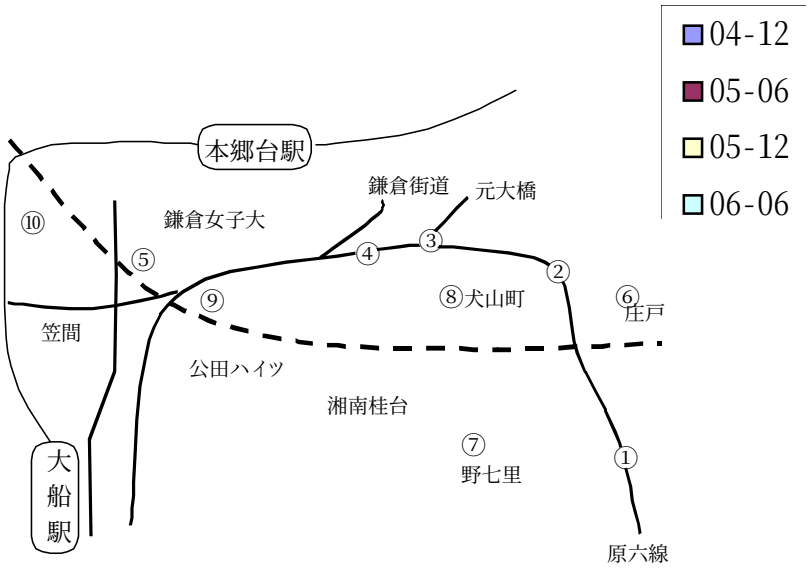
④

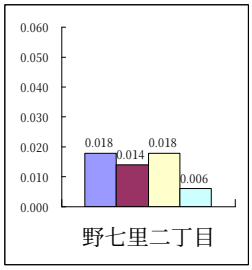


⑤

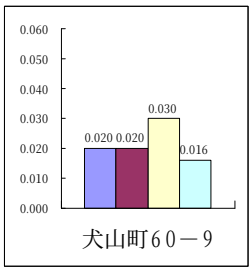


⑥

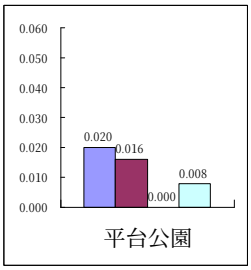




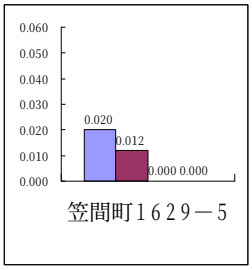
⑦



⑧



⑨



⑩